

「心のともしびよせあおう」

10月1日から
10月31日まで

福祉を育てる県民運動はじまる

ことしもまた「たすけ合う心が育てるみんなの福祉」を合言葉に10月1日から10月31日までの1カ月間にわたって「福祉を育てる県民運動」が行われます。これは、県民ひとりひとりが、福祉を自分のこととして考え、理解を深め、それぞれの立場でたすけ合い、力を合わせて、うるおいのある福祉社会を築いていこうとする県民運動で、ことしで3年目を迎えました。富士市と富士市社会福祉協議会ではこの運動の強化月間である10月中には、各地域でいろいろな催しがありますが、皆さんも是非その催しに進んで参加し、福祉についての理解を深めて下さい。

心豊かで、うるおいのある、福祉の風土づくりのために、一体私たちはどうしたらよいでしょうか。それは、私たちの身の回りから、誰にでも本来そなわっている「思いやり」の心から始まる「小さな親切」ともいべき奉仕活動です。この頃は、ボランティア活動といわれておりますが、それは決して、むづかしいものでも特殊な人だけが行う活動でもありません。老若男女を問わず、誰でもみんな家庭や施設や町内のどこ

でもできるのがボランティア活動です。10月はまた共同募金運動も始まります。赤い羽根をつけることだけでも、あなたは立派なボランティア

です。皆さんが1人でも多く、何らかのかたちで積極的にいろいろボランティア活動に参加されることを望んでおります。

消費生活モニター

指定野菜7品目を調査

価格は当分の間、値上りの傾向

富士市消費生活モニターは、このほど指定野菜14品目の中から7品目（キャベツ、トマト、だいこん、きゅうり、なす、ねぎ、ほうれん草）をえらび出し、鮮度、品質、価格について野菜の調査を行いました。

（良い）B（普通）C（悪い）の三段階に選別し、立合った専門家に検討してもらいました。

野菜のえらび方のポイントは、次のようです。

- 〈キャベツ〉 大きさのわりに重く、やわらかいもので、さわるとパリッとハリのあるもの
- 〈なす〉 黒くて、つやのあるもの。
- 〈だいこん〉 色白で、すべすべしたツヤのあるもの。日がたつと首が上ってくる葉を切ってみて空洞のあるものにはスが入っている。
- 〈ねぎ〉 弾力がありパリパリしたもの。



消費者にとって、日常欠くことのできない生鮮食料品については、鮮度や品質、価格などが不安定なため調査しにくく特に今回は5月から隔月に特別班を編成して追跡調査を行ってみました。この調査には、東部農業改良普及所や富士市公設地方卸売市場の専門家が立合いました。調査は、消費生活モニター22人が日頃買物をしている近所の八百屋から、指定された7品目を午後1時を合図に購入、その物を一カ所（吉原市民会館）に持ちよって集合調査しました。集合調査では、モニターが自分たちの目で鮮度、品質をそれぞれA

〈きゅうり〉 先をさわると固く、イボのとがっているもの。

〈ほうれん草〉 みずみずしく、やわらかいもの。

〈トマト〉 はりのあるやわらかいものがよい。オムスピ型はよくない。

価格は、平均価格、高値、安値にわけ、第1回目の5月の調査にくらべ第2回目の7月の調査では、ほうれん草を除き他の6品目はすべて値下りをみせています。これは、地場物が出まわったもので、第3回目の9月の調査では、8月の長雨にたたられ7品目とも値上りの傾向にあり、今後も値上りは続くものとみられています。

第12回

緑と花の 百科展

▷とき 10月9日(日)
午前8時～午後3時

▷ところ
市役所北側駐車場

▷内容 植木市、緑と花の
相談所など